

# 腹部ステント術

氏名  
患者番号

様

# 入院診療計画書

主治医名  
看護師名

作成日

日付	入院日-術2日前		術1日前		術前		術後		術1日後		術2日後-術3日後		術4日後		術5日後-術11日後		
ステップ名称	入院日-術2日前		術1日前		術前		術後		術1日後		術2日後-術3日後		術4日後		術5日後-術11日後		
患者状態	消化管	快調に排便・排ガスがあり、排便のコントロールができる															
	創部管理	傷に問題がない															
知識・教育・理解	手術	手術について理解できる															
患者状態	疼痛管理	痛みのコントロールができ、日常生活を送ることができる															
	その他の全身状態	手術に対する不安や疑問が解決され、穏やかに手術に向かうことができる															
投薬		☆今までの内服は全て看護師が一時お預かりし、確認します ☆内服薬は看護師が管理します		☆手術に必要な、腸内のガスを減らす薬や下剤を内服してもらいます				☆医師の指示により内服薬をお配りします									
			☆寝る前に睡眠導入剤と下剤を内服します。必要のない方は申し出てください		☆術前は医師の指示に従い、少量の水で内服して頂くことがあります												
			☆午前中に下剤を飲んでもらいます														
注射			☆下剤の影響で脱水にならないよう、点滴を開始します		☆前日から引き続き点滴を行い、そのまま手術室へ向かいます			☆点滴を継続し、さらに術後感染予防のため抗生剤を使用します 医師の指示があるまで点滴は継続します				☆病状に合わせて、点滴は終了します					
検査	検体検査 放射線			☆採血があります				☆手術後に病室で採血・X線の検査があります		☆朝 採血とX線の検査があります			☆病状に合わせて採血とX線の検査があります				
	生理機能検査							☆手術後に病室で心電図の検査と、血流を確認する検査があります		☆病室で心電図検査があります							
			☆下肢の血流を確認する検査を行います														
処置 排泄		☆高血糖は手術の傷の感染をひきおこすため、食事前に血糖値を測定します 血糖値によってはインスリンを使用します															
		☆手術着にきがえます 下着は下のみ着用できます ☆コンタクトレンズ、義歯、指輪、ピン類は外してください		☆手術後は排尿用の尿道カテーテルが挿入されています ☆酸素投与を行います				☆朝、医師が傷の消毒・観察を行います ☆お腹が動きだしたら、食事を開始します 病状に合わせて食事の形態が変わります ☆尿道カテーテル挿入中、尿量を看護師が測定します 歩行できるようになったら、尿道カテーテルと抜去します 抜去後はトイレ・尿瓶での排泄が可能となります 術後の全身状態管理のため尿量測定を行います									
リハビリ依頼		☆術前はリハビリの予定はありません 呼吸訓練のみ行います						☆看護師（理学療法士）と一緒にリハビリを行います				☆医師の指示のもと、看護師と共に病棟内でのリハビリを行います					
食事		☆常食の方は便の少なくなる食事に変更します ☆血糖コントロールを行うため、持ち込み食はご遠慮ください		☆夜21時以降は絶食となります		☆0時から禁飲食となります ☆朝、指示のお薬があれば少量の水で内服します		☆看護師が麻酔からの覚醒を確認し、医師の指示により飲水チェックを行います	☆医師の指示により食事が開始になります ☆食事量を看護師が確認します ☆飲水制限はありません	☆おなかの動きにあわせて適宜食事形態を変更します							
清潔		☆手術前日までシャワー浴可能です															
		☆病状にあわせて、タオルで身体を拭くお手伝いをします															
安静度		☆安静度は病院内は自由ですが、病棟を離れる際は声かけください ☆体調管理のため、外出・外泊はできません		☆安静度は病院内は自由です		☆車椅子で手術室へ向かいます	☆ベッド上安静が必要です ☆点滴が抜けないように注意し、看護師の指示に従い体を動かさずようにしてください		☆手術後は安静によって筋力低下が考えられます 看護師又は理学療法士とともにリハビリを行いながら安静度を上げていきます (リハビリは点滴等のルートがあるので、一人では行わないでください)								
観察		☆1日に4回検温を実施します 入院時に身長・体重をはかります						☆手術直後は1時間ごとに、検温、全身の観察を行います ☆状態にあわせて、2時間ごとになります ☆医師の指示がある時は、心電図モニターを装着します				☆毎朝体重測定を行います ☆一日に3回検温を行います					
説明		☆医師より手術の説明があります ☆看護師からも手術までの流れの説明があります ☆貴重品は最小限にし、個人で管理をお願いします（金庫保管） ☆入院診療計画書について説明いたします		☆ご家族は、集中治療室の控室でお待ちいただけます ☆コンタクトレンズ、義歯、指輪、ピン類は外してください		☆手術後は安静などにより、血圧（血の塊）がでやすい状態です ☆下肢の血栓を予防するため、きつめのストッキングやフットポンプを使用します ☆主治医より説明があります		☆安全に安静度（動く範囲）を拡大するために、必ず看護師と共に歩く練習から開始します ☆状態が安定したら、一般病棟に移動します		☆退院までに退院後のイメージが出来るよう、退院指導（医師のパンフレット参照）を行います ☆痛み・血圧・排便コントロールの必要性を説明いたします ☆退院後に身体の症状で注意してほしいことを説明いたします							

※患者様の状態により、内容の変更がございます。 あらかじめご了承ください。

上記の通り説明を受けました。  
特別な栄養管理の必要性の有無

□有り □無し

年 月 日

患者氏名 ( )  
代理人 ( )

続柄 ( ) 横須賀共済病院 2016年7月作成